なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

STAGE 3　Digraphs

2文字で1つの音

sh, ch, th のように、2文字で新しい1つの音になる組み合わせ。



① まなぶ・かく
きまりを よんで、絵の ことばを 音ボタン（・ー）を おさえながら よみます。4線に なぞって かいたら、絵と ことばの 線むすび。

② れんしゅう
あなうめ、ならべかえ、サウンドボックス（音ごとに わけて かく）、なかまはずれ。よめる ことばを どんどん ふやします。

③ よむ・あそぶ
文の 音読（☆を ぬる）、ディクテーション、ワードサーチ、ことばの めいろ。さいごに「できたかな？」を チェック。

おうちの方・先生へ
1ユニット＝3ページ。1日1ページ（5〜10分）でも、3ページまとめて1コマでも使えます。各ユニット1ページ目の QR コードから、サイトのユニットページ（音声・口の形・ゲーム）を開けます。音は必ず聞いてから進めてください。発音記号は英和辞典式（アメリカ英語）です。こたえは この冊子の最後にあります。ディクテーションで読む文もそこに書いてあります。書き順は学校の教科書に合わせてください。

★ この さっしの ユニット　おわったら 日づけを かいて □ に しるし

sh

ship /ʃ/
32 / □

ch

chick /tʃ/
33 / □

th

thumb /θ/
34 / □

th

mother /ð/
35 / □

wh

whale /w/
36 / □

ph

phone /f/
37 / □

ck

duck /k/
38 / □

ng

ring /ŋ/
39 / □

nk

pink /ŋk/
40 / □

語 この さっしで よめるように なる ことば　よめたら □ に しるし

□ ship	□ shop	□ chick	□ chin	□ thumb	□ three
□ this	□ that	□ whale	□ wheel	□ phone	□ photo
□ duck	□ sock	□ ring	□ king	□ pink	□ ink

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

sh

/ʃ/



おとモン
シーッシュ /ʃ/

きまり

s と h が ならぶと「シーッ」の おとに なるよ。しずかに してね の おと！

くちの コツ（おうちの方・先生へ）

日本語の「シ」より唇を前に突き出し、息を強く。s /s/ との区別に注意（see と she）。

おとを きこう
（ユニットのページ）

1 ゆびで おさえながら、こえに だして よもう

点（・）＝1文字で1つの音　線（ー）＝2文字いじょうで1つの音　うすい字＝よまない



ship
船



shop
店



shell
貝がら



sheep
ヒツジ



shoe
くつ



shirt
シャツ

2 なぞって かこう

くろい 字が おてほん。うすい 字を なぞってから、じぶんで かこう。あかい 線が「ベースライン」

sh sh sh sh sh sh



ship ship ship



shop shop shop



shell shell

3 絵と ことばを 線で むすぼう

こえに だして よんでから、●と●を つなぐ











dish ⓐ　fish ⓑ　push ⓒ　brush ⓓ　shark ⓔ

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

4 つづりの あなうめ 絵を 見て、いいながら、たりない 文字を かこう

つかう 文字 w f c r sh

1 
____ower
シャワー

2 
tra____
ごみ

3 
__ash
あらう

4 
__ash
現金

5 音の カードを ならべかえて、ことばを つくろう

1 
p sh i

2 
sh p o

3 
ll sh e

6 サウンドボックス ことばを 音の かたまりに わけて、1つの はこに 1つずつ かこう（点線の はこ＝よまない字）

1 
sheet

2 
shelf

3 
shape

4 
shine

7 なかまはずれは どれ？ 「sh」の 音が ある ことばが 3つ。ちがう 1つを ○で かこもう

1 
ax shampoo shrimp crash

2 
shirt ladder shoe sheep

3 
fish family dish shark

8 もっと よめるかな？ よめたら ☐ に しるしを つけよう

☐ shark サメ	☐ fish 魚	☐ dish お皿	☐ brush ブラシ	☐ push おす
☐ shower シャワー	☐ trash ごみ	☐ wash あらう	☐ cash 現金	☐ splash ばしゃっ
☐ shut しめる	☐ shadow かげ	☐ sheet シーツ	☐ shelf たな	☐ shape 形

9 すきな ことばを えらんで、じぶんで かこう

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

10 ぶんを よもう 1かい よめたら ☆を 1つ ぬろう（3かい よめたら ごうかく）

☆☆☆ **The fish is in the dish.**
魚がお皿の中にいる。

☆☆☆ **Shh! The sheep is in the shed.**
しーっ！ヒツジが小屋にいるよ。

☆☆☆ **A shark sees a red ship.**
サメが赤い船を見つける。

☆☆☆ **Wash the dish and shut the shop.**
お皿をあらって、お店をしめて。

☆☆☆ はやくちことば **She sells seashells by the seashore.**
彼女は海辺で貝がらを売る。

11 きいて かこう（ディクテーション） おうちの人や 先生が よむ 文を きいて かく。よむ 文は「こたえ」の ページに あります

12 ワードサーチ よこ（→）と たて（↓）

e	s	h	o	p	g	y	s
s	b	e	s	j	p	a	h
s	a	l	h	e	u	t	i
h	o	i	o	v	k	s	r
e	s	h	e	e	p	h	t
l	m	e	u	k	u	i	g
l	n	i	t	q	i	p	t
o	c	v	w	i	y	w	o

☐ ship ☐ shop ☐ shell ☐ sheep ☐ shoe
☐ shirt

13 ことばの めいろ たて・よこに すすむ

▼ スタート 「sh」の 音が ある ことばだけを とおって ゴールへ

ship	trash	cat	typhoon	noodle
vest	shop	shut	actor	quilt
jewel	yak	splash	candy	yawn
bell	bear	shower	shirt	shell

ゴール▲

おうちの方・先生へ sh は1つの音 /ʃ/（無声後部歯茎摩擦音）を表す二重字。英語の /ʃ/ は唇を丸めて突き出し、舌の前部を歯ぐきの少し後ろに近づける。日本語の「シ」は舌の中央が硬口蓋に近づく歯茎硬口蓋音 [ɕ] で唇も丸めないため、she がずれて聞こえる。語頭・語末に多く（ship, fish）、語中の /ʃ/ は -tion, -cian, -ssion, -cious（nation, musician, mission, delicious）など別の綴りがほとんど。古英語では sc と書いた（scip → ship）。mishap のように形態素の境界をまたぐ s+h は /s/＋/h/。

気をつける語 **sugar**（砂糖）s だけで /ʃ/ と読む例外（sure も同じ）。 **mishap**（小さな事故）mis- ＋ hap で s と h が別の音節。sh ではなく /s/ ＋ /h/。 **chef**（シェフ）フランス語由来で ch を /ʃ/ と読む（machine も）。 **nation**（国）-tion の t が /ʃ/ になる、同じ音の別つづり。 **ocean**（海）c が /ʃ/ になる、同じ音の別つづり。

できたかな？ ☐ 音が いえた ☐ ことばが よめた ☐ かけた ☐ 文が よめた できた日 月 日

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

ch

/tʃ/



おとモン
チューチュー /tʃ/

きまり

c と h が ならぶと「チッ」！ くしゃみみたいな おとだよ。

くちの コツ（おうちの方・先生へ）

chair と share、chip と ship を区別する。ch は舌先を歯ぐきにいったんつけて息を止めてから「チ」と破裂させる。

おとを きこう
（ユニットのページ）

1 ゆびで おさえながら、こえに だして よもう

点（・）＝1文字で1つの音　線（ー）＝2文字いじょうで1つの音　うすい字＝よまない



chick
ひよこ



chin
あご



chip
ポテトチップ



cheese
チーズ



cherry
さくらんぼ



chair
いす

2 なぞって かこう

くろい 字が おてほん。うすい 字を なぞってから、じぶんで かこう。あかい 線が「ベースライン」

ch　ch ch ch ch ch



chick chick



chin chin chin



chip chip chip

3 絵と ことばを 線で むすぼう

こえに だして よんでから、●と●を つなぐ



chicken
ⓐ



bench
ⓑ



child
ⓒ



peach
ⓓ



lunch
ⓔ

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

4 つづりの あなうめ 絵を 見て、いいながら、たりない 文字を かこう

つかう 文字 k e m ch n

1 
bea___
はまべ

2 
___op
きざむ

3 
chee__
ほお

4 
ch__st
むね

5 音の カードを ならべかえて、ことばを つくろう

1 
ck ch i

2 
i ch n

3 
i ch p

6 サウンドボックス ことばを 音の かたまりに わけて、1つの はこに 1つずつ かこう（点線の はこ＝よまない字）

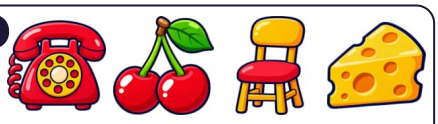
1 
check

2 たくさん
much

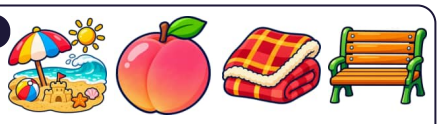
3 そのような
such

4 安い
cheap

7 なかまはずれは どれ？ 「ch」の 音が ある ことばが 3つ。ちがう 1つを ○で かこもう

1 
phone cherry chair cheese

2 
chicken zip lunch child

3 
beach peach blanket bench

8 もっと よめるかな？ よめたら □ に しるしを つけよう

□ child 子ども	□ chicken ニワトリ	□ lunch 昼ごはん	□ bench ベンチ	□ peach もも
□ beach はまべ	□ chop きざむ	□ cheek ほお	□ chest むね	□ chocolate チョコレート
□ rich お金持ちの	□ much たくさん	□ such そのような	□ teach 教える	□ cheap 安い

9 すきな ことばを えらんで、じぶんで かこう

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

10 ぶんを よもう 1かい よめたら ☆を 1つ ぬろう（3かい よめたら ごうかく）

☆☆☆ The chick is on the bench.
ひよこがベンチの上にいる。

☆☆☆ I had chips and cheese for lunch.
お昼にポテトチップとチーズを食べた。

☆☆☆ A child has a peach at the beach.
子どもがはまべでももを持っている。

☆☆☆ Chop, chop! Such a big lunch!
トントン！なんて大きなお昼ごはん！

☆☆☆ はやくちことば How much wood would a woodchuck chuck if a woodchuck could chuck wood?
もしウッドチャックが木を投げられるなら、どれだけの木を投げるだろう？

11 きいて かこう（ディクテーション） おうちの人や 先生が よむ 文を きいて かく。よむ 文は「こたえ」の ページに あります

12 ワードサーチ よこ（→）と たて（↓）

g	s	z	r	h	m	c	c
c	l	x	t	e	l	h	h
h	c	h	i	n	y	e	a
e	c	h	i	p	o	e	i
r	c	h	i	c	k	s	r
r	i	e	d	n	e	e	d
y	i	d	l	s	s	p	h
o	o	r	y	j	k	t	k

☐ chick ☐ chin ☐ chip ☐ cheese ☐ cherry
☐ chair

13 ことばの めいろ たて・よこに すすむ

▼スタート 「ch」の 音が ある ことばだけを とおって ゴールへ

chicken	bun	pack	rip	inside
chest	teach	piano	voice	radio
banjo	much	ram	hammer	kiwi
mask	cherry	cheek	such	church

ゴール▲

おうちの方・先生へ ch は無声後部歯茎破擦音 /tʃ/ を表す二重字（舌先を歯ぐきの後ろにつけて閉鎖し、/ʃ/ の構えで開放する。唇は丸める）。語頭・語末とも現れるが、1音節語の短母音の直後の語末では tch と書くのがふつう（catch, watch。rich, much, such, which は例外）。ch の読みは語源で分かれ、英語本来語や古フランス語由来は /tʃ/（church, chair）、ギリシャ語由来は /k/（school, chorus）、近代フランス語由来は /ʃ/（chef, machine）。日本語の「チ」[tɕi] は唇を丸めないので、ch は唇を少し突き出すと英語らしくなる。

気をつける語 **school**（学校）ギリシャ語由来で ch を /k/ と読む。 **Christmas**（クリスマス）ギリシャ語由来の Christ から。ch は /k/、t は読まない。 **chef**（シェフ）フランス語由来で ch を /ʃ/ と読む。 **machine**（機械）フランス語由来で ch を /ʃ/ と読む。 **watch**（うで時計）同じ /tʃ/ を短母音のあとでは tch と書くことが多い。

できたかな？ ☐ 音が いえた ☐ ことばが よめた ☐ かけた ☐ 文が よめた できた日 月 日

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

th　th のおと（息だけ）　① まなぶ・かく

月　日　なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿

th

/θ/



おとモン
サムス /θ/

きまり

t と h で、したの さきを うえの まえばに かるく あてて、すきまから いきだけを だすよ。「ス」とは ちがう、やわらかい おと。こえは ださないよ。

くちの コツ（おうちの方・先生へ）

日本語の「ス」や「サ」で代用すると sink と think、sick と thick が区別できない。舌先を上の前歯に軽く当て（歯の間から少し出し）、すき間から息だけを出す。

おとを きこう
（ユニットのページ）

1 ゆびで おさえながら、こえに だして よもう

点（・）＝1文字で1つの音　線（ー）＝2文字いじょうで1つの音　うすい字＝よまない



thumb
親指



three
3

thin
うすい



thick
厚い・太い



think
考える



thank
感謝する

2 なぞって かこう

くろい 字が おてほん。うすい 字を なぞってから、じぶんで かこう。あかい 線が「ベースライン」

th　th th th th th



thumb thumb



three three

thin thin thin

3 絵と ことばを 線で むすぼう

こえに だして よんでから、●と●を つなぐ

① 

② 

③ 

④ 

⑤ 

● teeth ⓐ

● bath ⓑ

● mouth ⓒ

● tooth ⓓ

● math ⓔ

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

th　th のおと（息だけ）　② れんしゅう

月　日　なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿

4 つづりの あなうめ　絵を 見て、いいながら、たりない 文字を かこう

つかう 文字　th　f　r　m

1

bir＿＿day
たんじょう日

2

＿＿orn
とげ

3

th＿ow
投げる

4

th＿ead
糸

5 音の カードを ならべかえて、ことばを つくろう

1

u　th　mb

2

ee　th　r

3

n　i　th

6 サウンドボックス　ことばを 音の かたまりに わけて、1つの はこに 1つずつ かこう（点線の はこ＝よまない字）

1

moth

2

earth

3
北
north

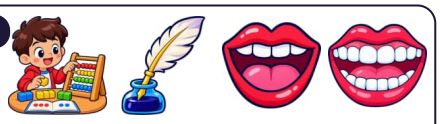
4

thick

7 なかまはずれは どれ？　「th」の 音が ある ことばが 3つ。ちがう 1つを ○で かこもう

1

think　daisy　thank　bath

2

math　quill　mouth　teeth

3

thorn　tooth　lunch　throw

8 もっと よめるかな？　よめたら □ に しるしを つけよう

□ bath おふろ	□ math 算数	□ mouth 口	□ teeth 歯（2本以上）	□ tooth 歯
□ birthday たんじょう日	□ thorn とげ	□ throw 投げる	□ thread 糸	□ thunder かみなり
□ thirsty のどがかわいた	□ path 小道	□ moth ガ（虫）	□ north 北	□ earth 地球

9 すきな ことばを えらんで、じぶんで かこう

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

th　th のおと（息だけ）

③ よむ・あそぶ

月　日　なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿

10 ぶんを よもう　1かい よめたら ☆を 1つ ぬろう（3かい よめたら ごうかく）

☆☆☆ **Three moths sit on a path.**
3びきのがが小道にとまっている。

☆☆☆ **I think the thread is thick.**
その糸は太いと思う。

☆☆☆ **Thank you for the bath!**
おふろをありがとう！

☆☆☆ **A big tooth is in his mouth.**
彼の口の中に大きな歯がある。

☆☆☆ はやくちことば **Three thin thinkers think thick thoughts.**
3人のやせた考える人が、深い考えを考える。

11 きいて かこう（ディクテーション）　おうちの人や 先生が よむ 文を きいて かく。よむ 文は「こたえ」の ページに あります

12 ワードサーチ　よこ（→）と たて（↓）

v	u	q	o	x	s	j	a
r	k	m	t	o	p	r	i
e	l	t	h	i	c	k	a
t	t	e	a	z	z	w	h
h	w	t	h	u	m	b	b
a	t	h	i	n	b	c	a
n	t	h	r	e	e	f	t
k	t	t	c	p	z	e	h

☐ thumb　☐ three　☐ thin　☐ thick　☐ thank
☐ bath

13 ことばの めいろ　たて・よこに すすむ

▼スタート　「th」の 音が ある ことばだけを とおって ゴールへ

thick	thank	throw	teeth	penguin
busy	cactus	ax	mouth	earth
ring	yoga	size	towel	think
jazz	hug	future	shower	math

ゴール▲

おうちの方・先生へ　th は歯摩擦音（dental fricative）で、無声 /θ/ と有声 /ð/ の2通りに読む。舌先を上の前歯の先〜裏に軽く当て（歯の間から少しのぞかせてもよい）、そのすき間で息をこする。舌を歯で「かむ」と息の通り道がふさがって t に近づくので注意。内容語（名詞・動詞・形容詞）の語頭（thumb, think）や語末（bath, mouth）はほとんど /θ/。古英語では /θ/ と /ð/ は1つの音の変種で、有声音にはさまれると [ð] になったため、bath /θ/–bathe /ð/、breath–breathe のような名詞と動詞の交替が残っている。日本語話者は s で代用しがち（think→sink, thick→sick）。

気をつける語　**thyme**（タイム（ハーブ））th を /t/ と読む例外（Thomas も同じ）。　**pothole**（道路のくぼみ）pot + hole で t と h が別の音。th ではない。　**this**（これ）機能語の th は有声の /ð/。　**breathe**（息をする）名詞 breath は /θ/、動詞 breathe は /ð/。

できたかな？　☐ 音が いえた　☐ ことばが よめた　☐ かけた　☐ 文が よめた　できた日　月　日

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

th

/ð/



おとモン
ザズール /ð/

きまり

おなじ th でも、したを まえばに かるく あてた まま、のどを ブルブル ふるわせる ことばも あるよ。「ズ」や「ザ」とは ちがう おと。the や this の おと！

くちの コツ（おうちの方・先生へ）

日本語の「ザ」「ダ」で代用しない。舌先を前歯に軽く当てたまま、のどをふるわせて息を出し続ける。the は「ザ」より「ðə」と弱く短く。

おとを きこう
（ユニットのページ）

1 ゆびで おさえながら、こえに だして よもう

点（・）＝1文字で1つの音　線（ー）＝2文字いじょうで1つの音　うすい字＝よまない



mother
お母さん



father
お父さん



brother
兄弟



feather
羽根



weather
天気



together
いっしょに

2 なぞって かこう

くろい 字が おてほん。うすい 字を なぞってから、じぶんで かこう。あかい 線が「ベースライン」

th th th th th th



mother mother



father father



brother brother

3 いみと ことばを 線で むすぼう

こえに だして よんでから、●と●を つなぐ

① その

② あれ

③ 

④ 

⑤ これ

ⓐ smooth

ⓑ the

ⓒ this

ⓓ that

ⓔ clothes

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

4 つづりの あなうめ いみを 見て、いいながら、たりない 文字を かこう

つかう 文字 th m b s n

1. 彼ら → ____ey（彼ら）
2. そこに → ____ere（そこに）
3. そのとき → the___（そのとき）
4. 彼らを → the___（彼らを）

5 音の カードを ならべかえて、ことばを つくろう

1. ～といっしょに → i th w
2. これ → i s th
3.  → er m o th

6 サウンドボックス ことばを 音の かたまりに わけて、1つの はこに 1つずつ かこう（点線の はこ＝よまない字）

1. 彼らの → their
2. ほかの → other
3.  → father
4.  → brother

7 ことばと いみを 線で むすぼう

together	いっしょに
that	彼ら
the	あれ
they	そのとき
there	その
then	そこに

8 もっと よめるかな？ よめたら □ に しるしを つけよう

- □ this これ
- □ that あれ
- □ the その
- □ they 彼ら
- □ there そこに
- □ then そのとき
- □ them 彼らを
- □ with ～といっしょに
- □ these これら
- □ those それら
- □ than ～より
- □ their 彼らの
- □ other ほかの
- □ smooth なめらかな
- □ clothes 服

9 すきな ことばを えらんで、じぶんで かこう

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

th　th のおと（声あり）　③ よむ・あそぶ

月　日　なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿

10 ぶんを よもう　1かい よめたら ☆を 1つ ぬろう（3かい よめたら ごうかく）

☆☆☆ **This is my mother.**
こちらはわたしのお母さんです。

☆☆☆ **That is the hat with the feather.**
あれが羽根のついたぼうしだよ。

☆☆☆ **Then they sat on the mat.**
それから彼らはマットにすわった。

☆☆☆ **Is that my brother? Yes, it is!**
あれはぼくの兄さん？うん、そうだよ！

☆☆☆ はやくちことば **The mother and the father gather feathers together.**
お母さんとお父さんがいっしょに羽根を集める。

11 きいて かこう（ディクテーション）　おうちの人や 先生が よむ 文を きいて かく。よむ 文は「こたえ」の ページに あります

12 ワードサーチ　よこ（→）と たて（↓）

t	a	e	d	c	q	t	i
h	s	m	o	o	t	h	j
e	f	r	c	d	p	y	j
y	c	g	n	n	e	z	t
z	p	o	m	h	j	o	h
m	o	t	h	e	r	n	i
u	f	a	t	h	e	r	s
t	h	a	t	p	h	n	g

☐ this　☐ mother　☐ father　☐ smooth
☐ that　☐ they

13 ことばの めいろ　たて・よこに すすむ

▼スタート　「th」の 音が ある ことばだけを とおって ゴールへ

this	brother	then	sheep	music
tag	gum	they	father	fill
wig	dragon	web	them	with
rose	chip	voice	bag	their

ゴール▲

おうちの方・先生へ　th の有声音 /ð/（有声歯摩擦音）。the, this, that, they, then, there など機能語（冠詞・代名詞・指示詞・副詞・接続詞）の語頭はほぼすべて /ð/（through は例外的に /θ/）：これらの語は文中で弱く読まれるため中英語期に有声化したと考えられている。ほかに母音にはさまれた位置（mother, weather, other）や語末の -the（breathe, bathe, clothe）でも /ð/。会話の /ð/ は摩擦が弱く、in the の th が前の n に同化することもある。日本語話者は z や d で代用しがちで、then が zen、they が day に聞こえる。

気をつける語　**thing**（もの）内容語の語頭なので無声の /θ/。　**breath**（息）名詞は /θ/。動詞 breathe は /ð/。　**thyme**（タイム（ハーブ））th を /t/ と読む例外。　**with**（〜といっしょに）米音では /θ/ で発音する人も多く、揺れがある。

できたかな？　☐ 音が いえた　☐ ことばが よめた　☐ かけた　☐ 文が よめた　できた日　月　日

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

wh

/w/



おとモン
ウェブン /w/

きまり

w と h が ならぶと、h は おやすみ。くちびるを まるめて「ゥワ」の おとだよ。

くちの コツ（おうちの方・先生へ）

「ホ」「フ」をつけて「ホワイト」と言わない。唇を小さく丸めて突き出し、パッと開いて「ワイト」。

おとを きこう
（ユニットのページ）

1 ゆびで おさえながら、こえに だして よもう

点（・）＝1文字で1つの音　線（ー）＝2文字いじょうで1つの音　うすい字＝よまない



whale
クジラ



wheel
車輪



white
白



whistle
ふえ



whiskers
（ネコの）ひげ



whisper
ささやく

2 なぞって かこう

くろい 字が おてほん。うすい 字を なぞってから、じぶんで かこう。あかい 線が「ベースライン」

wh wh wh wh wh wh



whale whale



wheel wheel



white white

3 いみと ことばを 線で むすぼう

こえに だして よんでから、●と●を つなぐ

① いつ

② どこ

③ 

④ 何

⑤ 

wheat ⓐ　whack ⓑ　when ⓒ　where ⓓ　what ⓔ

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

4 つづりの あなうめ いみを 見て、いいながら、たりない 文字を かこう

つかう 文字 **wh n t m l**

1. どちら — ____ich（どちら）
2. なぜ — ____y（なぜ）
3. ～のあいだ — whi__e（～のあいだ）
4. どこにもない — __owhere（どこにもない）

5 音の カードを ならべかえて、ことばを つくろう

1.  e a l wh
2.  l wh ee
3.  e t i wh

6 サウンドボックス ことばを 音の かたまりに わけて、1つの はこに 1つずつ かこう（点線の はこ＝よまない字）

1.  wheelchair
2.  whack
3. 何 — what
4. いつ — when

7 ことばと いみを 線で むすぼう

whiskers	どこ
where	どちら
which	～のあいだ
why	どこにもない
while	なぜ
nowhere	（ネコの）ひげ

8 もっと よめるかな？ よめたら ☐ に しるしを つけよう

- ☐ what 何
- ☐ when いつ
- ☐ where どこ
- ☐ which どちら
- ☐ why なぜ
- ☐ while ～のあいだ
- ☐ whip あわ立てる
- ☐ wheat 小麦
- ☐ whack バシッとたたく
- ☐ nowhere どこにもない
- ☐ somewhere どこかに
- ☐ whisk あわ立て器
- ☐ whirl ぐるぐる回る
- ☐ whirlpool うず
- ☐ whim 気まぐれ

9 すきな ことばを えらんで、じぶんで かこう

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

wh　wh のおと ③ よむ・あそぶ

月　日　なまえ

10 ぶんを よもう　1かい よめたら ☆を 1つ ぬろう（3かい よめたら ごうかく）

☆☆☆ **Why is the whale white?**
どうしてそのクジラは白いの？

☆☆☆ **Which wheel is red?**
どの車輪が赤い？

☆☆☆ **When can I get *a* whistle?**
いつふえをもらえるの？

☆☆☆ **What is that? It is *a* whale!**
あれは何？クジラだ！

☆☆☆ はやくちことば **Which witch wished which wicked wish?**
どの魔女が、どの悪いねがいをねがったの？

11 きいて かこう（ディクテーション）　おうちの人や 先生が よむ 文を きいて かく。よむ 文は「こたえ」の ページに あります

12 ワードサーチ　よこ（→）と たて（↓）

w	b	k	y	t	w	m	v
i	q	w	z	f	h	w	k
z	p	h	u	w	*a*	h	h
e	v	*a*	w	h	l	*a*	w
b	h	t	h	e	e	c	h
x	n	w	e	e	j	k	i
e	r	t	*a*	l	g	y	t
i	u	z	t	j	q	t	e

☐ whale　☐ wheel　☐ white　☐ wheat
☐ whack　☐ what

13 ことばの めいろ　たて・よこに すすむ

▼スタート　「wh」の 音が ある ことばだけを とおって ゴールへ

where	whack	button	fairy	pajamas
guitar	whistle	boxer	goat	peg
jewel	why	enter	shadow	vase
graph	what	whisper	wheel	when

ゴール▲

おうちの方・先生へ　wh はアメリカ英語の大多数の話者で /w/ と読む（wine と whine が同音：wine-whine の合流）。what, when, where, which, why など疑問詞に多い。古英語では hw と書き（hwæt → what）、本来は息を先に出す [hw]（無声の [ʍ]）で、アメリカ南部の一部やスコットランド、アイルランドには今もこの発音が残る。who, whom, whose では後ろの円唇母音に w が吸収されて /h/ になった。whole はもともと hāl（hale, heal と同語源）で、15世紀ごろ wh の綴りが加わっただけ。日本語の「ホワイト」式に「ホ」をつけない。

気をつける語　**who**（だれ）wh なのに w を読まず /h/（/huː/）。　**whole**（全体の）w を読まず /h/。hole と同じ発音。　**whose**（だれの）w を読まず /h/。　**whom**（だれを）w を読まず /h/。

できたかな？　☐ 音が いえた　☐ ことばが よめた　☐ かけた　☐ 文が よめた　できた日　月　日

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

ph
/f/


おとモン
フィッシュフー /f/

きまり

p と h が ならぶと「フッ」の おと！f と おなじ おとだよ。

くちの コツ（おうちの方・先生へ）

「フォン」の「フ」を日本語の両唇の「フ」で言わない。上の前歯を下唇に軽く当てて息を出す /f/ の音で。

おとを きこう
（ユニットのページ）

1 ゆびで おさえながら、こえに だして よもう
点（・）＝1文字で1つの音　線（ー）＝2文字いじょうで1つの音　うすい字＝よまない


phone
電話


photo
写真


dolphin
イルカ


elephant
ゾウ


trophy
トロフィー


telephone
電話（機）

2 なぞって かこう
くろい 字が おてほん。うすい 字を なぞってから、じぶんで かこう。あかい 線が「ベースライン」

ph ph ph ph ph ph


phone phone


photo photo


dolphin dolphin

3 いみと ことばを 線で むすぼう
こえに だして よんでから、●と●を つなぐ

① 
●

② 
●

③ フォニックス
●

④ アルファベット
●

⑤ 
●

●　●　●　●　●

graph ⓐ　alphabet ⓑ　nephew ⓒ　typhoon ⓓ　phonics ⓔ

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

4 つづりの あなうめ 絵を 見て、いいながら、たりない 文字を かこう

つかう 文字 m d b n ph

1 
_____one
電話

2 
_____oto
写真

3 
__olphin
イルカ

4 
elepha__t
ゾウ

5 音の カードを ならべかえて、ことばを つくろう

1 
r o ph t y

2 
o ph n e

3 
o o t ph

6 サウンドボックス ことばを 音の かたまりに わけて、1つの はこに 1つずつ かこう（点線の はこ＝よまない字）

1 
trophy

2 
graph

3 
typhoon

4 
nephew

7 ことばと いみを 線で むすぼう

alphabet ●	● イルカ
phonics ●	● フォニックス
elephant ●	● 写真
dolphin ●	● ゾウ
phone ●	● 電話
photo ●	● アルファベット

8 もっと よめるかな？ よめたら ☐ に しるしを つけよう

☐ alphabet アルファベット	☐ saxophone サックス	☐ xylophone 木琴	☐ graph グラフ	☐ phonics フォニックス
☐ typhoon 台風	☐ nephew おい	☐ pharmacy 薬局	☐ sphere 球	☐ phrase 語句
☐ physics 物理学	☐ geography 地理	☐ autograph （有名人の）	☐ pheasant キジ	☐ gopher ホリネズミ

9 すきな ことばを えらんで、じぶんで かこう

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

ph　ph のおと ③ よむ・あそぶ

月　日　なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿

10 ぶんを よもう　1かい よめたら ☆を 1つ ぬろう（3かい よめたら ごうかく）

☆☆☆ **The dolphin has a phone.**
イルカが電話を持っている。

☆☆☆ **I can see an elephant in the photo.**
写真の中にゾウが見える。

☆☆☆ **The elephant got a big trophy!**
ゾウが大きなトロフィーをもらった！

☆☆☆ **Sing into the microphone!**
マイクに向かって歌って！

☆☆☆ はやくちことば **Funny phones and photo frames for fifty fluffy elephants.**
50頭のふわふわのゾウに、おもしろい電話と写真立てを。

11 きいて かこう（ディクテーション）　おうちの人や 先生が よむ 文を きいて かく。よむ 文は「こたえ」の ページに あります

12 ワードサーチ　よこ（→）と たて（↓）

k	g	r	e	g	d	z	z
o	t	q	p	r	o	h	t
h	r	p	h	a	l	f	j
k	o	h	o	p	p	w	n
q	p	o	n	h	h	w	t
e	h	t	e	g	i	b	o
n	y	o	w	a	n	o	f
v	n	e	p	h	e	w	y

☐ phone ☐ photo ☐ trophy ☐ graph
☐ nephew ☐ dolphin

13 ことばの めいろ　たて・よこに すすむ

▼スタート　「ph」の 音が ある ことばだけを とおって ゴールへ

trophy	wedding	rooster	tag	golden
phone	graph	book	stick	insect
recycle	nephew	dip	new	grapes
mask	dolphin	typhoon	photo	phonics

ゴール▲

おうちの方・先生へ　ph は /f/ を表す二重字で、主にギリシャ語由来の語（phone, photo, graph, dolphin）に現れる。古典ギリシャ語の φ はもともと気息を伴う [pʰ] だったため、ローマ人はラテン文字で ph と書き写した（θ, χ を th, ch と書いたのも同じ）。のちに [f] に変わり、綴りだけが残った。fantasy, frenzy のように f に書きかえられた語もある。shepherd（sheep＋herd）、uphill のように形態素の境界をまたぐ p＋h は ph ではない。Stephen では例外的に /v/。

気をつける語　**uphill**（上り坂の）up ＋ hill で p と h が別の音。/f/ にならない。　**shepherd**（ひつじかい）sheep ＋ herd から。ph を /p/ と読み、h は読まない。　**laugh**（わらう）同じ /f/ を gh で書く例（enough, tough も）。

できたかな？ ☐ 音が いえた ☐ ことばが よめた ☐ かけた ☐ 文が よめた　できた日　月　日

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

ck

/k/



おとモン
カンガルク /k/

きまり

c と k が ならんでも おとは 1つ「クッ」。みじかい ぼいんの すぐ あとに くるよ。

くちの コツ（おうちの方・先生へ）

語末の ck を「ダック」の「ク」のように母音 u をつけて強く言わない。舌の奥を上あごにつけて止め、軽く息をはなすだけ。

おとを きこう
（ユニットのページ）

1 ゆびで おさえながら、こえに だして よもう

点（・）＝1文字で1つの音　線（ー）＝2文字いじょうで1つの音　うすい字＝よまない



duck
アヒル



sock
くつ下



clock
時計



rock
岩



back
せなか



neck
首

2 なぞって かこう

くろい 字が おてほん。うすい 字を なぞってから、じぶんで かこう。あかい 線が「ベースライン」

ck ck ck ck ck ck



duck duck duck



sock sock sock



clock clock

3 絵と ことばを 線で むすぼう

こえに だして よんでから、●と●を つなぐ

① 

② 

③ 

④ 

⑤ 

black ⓐ　truck ⓑ　sick ⓒ　kick ⓓ　lock ⓔ

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

4 つづりの あなうめ 絵を 見て、いいながら、たりない 文字を かこう

つかう 文字 m r ck b n

1 
sti＿＿
ぼう

2 
sna＿＿
おやつ

3 
＿ackpack
リュック

4 
＿ocket
ロケット

5 音の カードを ならべかえて、ことばを つくろう

1 
ck u d

2 
ck o s

3 
o ck l c

6 サウンドボックス ことばを 音の かたまりに わけて、1つの はこに 1つずつ かこう（点線の はこ＝よまない字）

1 
jacket

2 
pocket

3 
ticket

4 
bucket

7 なかまはずれは どれ？ 「ck」の 音が ある ことばが 3つ。ちがう 1つを ○で かこもう

1 
knock rock set quick

2 
chip kick neck back

3 
fun sick truck lock

8 もっと よめるかな？ よめたら ☐ に しるしを つけよう

☐ kick ける	☐ lock かぎ	☐ truck トラック	☐ sick 病気の	☐ black 黒
☐ stick ぼう	☐ snack おやつ	☐ backpack リュック	☐ rocket ロケット	☐ pack つめる
☐ deck デッキ	☐ luck 運	☐ jacket 上着	☐ pocket ポケット	☐ ticket きっぷ

9 すきな ことばを えらんで、じぶんで かこう

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

10 ぶんを よもう 1かい よめたら ☆を 1つ ぬろう（3かい よめたら ごうかく）

☆☆☆ **The duck is on a rock.**
アヒルが岩の上にいる。

☆☆☆ **Pack a snack in the backpack.**
リュックにおやつをつめて。

☆☆☆ **Tick, tock, the clock is black.**
チクタク、時計は黒い。

☆☆☆ **Put the sock in the pocket.**
くつ下をポケットに入れて。

☆☆☆ はやくちことば **A quick black duck packs a snack in a black backpack.**
すばやい黒いアヒルが、黒いリュックにおやつをつめる。

11 きいて かこう（ディクテーション） おうちの人や 先生が よむ 文を きいて かく。よむ 文は「こたえ」の ページに あります

12 ワードサーチ よこ（→）と たて（↓）

v	a	r	t	p	f	a	q
b	a	c	k	s	o	c	k
m	y	j	c	r	m	d	p
i	c	f	l	o	u	u	e
h	b	m	o	c	o	c	j
s	n	e	c	k	q	k	n
w	w	a	k	k	j	c	r
o	t	i	o	o	h	o	v

☐ duck ☐ sock ☐ clock ☐ rock ☐ back
☐ neck

13 ことばの めいろ たて・よこに すすむ

▼ スタート 「ck」の 音が ある ことばだけを とおって ゴールへ

lock	pocket	brush	holiday	shine
no	sick	back	rain	bench
tug	button	stick	duck	jigsaw
hot	zip	pizza	rock	quick

ゴール▲

おうちの方・先生へ ck は /k/ を表す二重字（2文字で1つの音）。1音節語の短母音の直後の語末（duck, sock, back）と、2音節語で短母音の直後に /k/ が来るとき（rocket, pocket, ticket）に使う。長母音・二重母音や子音のあとでは k（cake, book, milk, bank）、語頭には現れない。短母音のあとの子音を2文字で書いて音節を「閉じる」点で、ff, ll, ss, tch, dge と同じ原理。2音節以上の語の語末の /k/ はふつう c（picnic, music, attic）。

気をつける語 **picnic**（ピクニック）2音節以上の語末の /k/ は c で書くことが多い（music, attic）。 **yak**（ヤク（動物））短母音のあとなのに k だけ（外来語）。 **trek**（長い旅）短母音のあとなのに k だけ（オランダ語由来）。 **cake**（ケーキ）長母音（マジック e）のあとは ck ではなく k。

できたかな？ ☐ 音が いえた ☐ ことばが よめた ☐ かけた ☐ 文が よめた できた日 月 日

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

ng
/ŋ/


おとモン
リングン /ŋ/

きまり

n と g が ならぶと、はなに ひびく「ン(グ)」の おと。さいごの「グ」は はっきり いわないよ。

くちの コツ（おうちの方・先生へ）

king を「キング」と最後にはっきり「グ」を言わない。舌の奥を上あごにつけたまま鼻から「ン」と響かせて終わる。日本語の「銀行」の「ン」がこの /ŋ/ に近い。

おとを きこう
（ユニットのページ）

1 ゆびで おさえながら、こえに だして よもう

点（・）＝1文字で1つの音　線（ー）＝2文字いじょうで1つの音　うすい字＝よまない


ring
指輪


king
王様


song
歌


wing
つばさ


swing
ブランコ


sing
歌う

2 なぞって かこう

くろい 字が おてほん。うすい 字を なぞってから、じぶんで かこう。あかい 線が「ベースライン」

ng ng ng ng ng ng


ring ring ring ring


king king king


song song song

3 絵と ことばを 線で むすぼう

こえに だして よんでから、●と●を つなぐ


①


②


③


④


⑤

strong ⓐ　spring ⓑ　string ⓒ　long ⓓ　morning ⓔ

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

4 つづりの あなうめ 絵を 見て、いいながら、たりない 文字を かこう

つかう 文字 n a m ng

1 
swimmi＿＿
水泳

2 
ba＿＿
バーン！

3 
h＿ng
つるす

4 
f＿ng
きば

5 音の カードを ならべかえて、ことばを つくろう

1 
ng r i

2 
ng k i

3 
o ng s

6 サウンドボックス ことばを 音の かたまりに わけて、1つの はこに 1つずつ かこう（点線の はこ＝よまない字）

1 
pudding

2 
wedding

3 もの
thing

4 
wing

7 なかまはずれは どれ？ 「ng」の 音が ある ことばが 3つ。ちがう 1つを ○で かこもう

1 
sat swing long sing

2 
lamp string strong spring

3 
hang clock morning bang

8 もっと よめるかな？ よめたら □ に しるしを つけよう

- □ long 長い
- □ strong 強い
- □ spring 春
- □ string ひも
- □ morning 朝
- □ swimming 水泳
- □ bang バーン！
- □ hang つるす
- □ fang きば
- □ sting （ハチが）さす
- □ thing もの
- □ young 若い
- □ singer 歌手
- □ pudding プリン
- □ wedding 結婚式

9 すきな ことばを えらんで、じぶんで かこう

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

10 ぶんを よもう 1かい よめたら ☆を 1つ ぬろう（3かい よめたら ごうかく）

☆☆☆ **The king can sing *a* song.**
王様は歌を歌える。

☆☆☆ **Ring, ring! A bell rang.**
リンリン！ベルが鳴った。

☆☆☆ **I hang on the swing.**
ブランコにぶら下がる。

☆☆☆ **The bug has *a* long wing.**
その虫は長いはねを持っている。

☆☆☆ はやくちことば **Sing *a* long song, King! Sing *a* strong song!**
王様、長い歌を歌って！力強い歌を歌って！

11 きいて かこう（ディクテーション） おうちの人や 先生が よむ 文を きいて かく。よむ 文は「こたえ」の ページに あります

12 ワードサーチ よこ（→）と たて（↓）

h	o	l	r	i	n	u	y
g	g	o	i	s	i	n	g
k	e	n	n	n	w	t	k
i	t	g	g	s	v	j	j
n	w	p	e	o	*a*	m	n
g	d	w	i	n	g	y	e
d	h	y	b	g	w	k	*a*
n	n	z	d	u	e	q	h

☐ ring ☐ king ☐ song ☐ wing ☐ sing
☐ long

13 ことばの めいろ たて・よこに すすむ

▼ スタート 「ng」の 音が ある ことばだけを とおって ゴールへ

morning	string	singer	other	fin
up	brush	swing	long	web
shell	cup	bin	ring	song
zero	rag	toast	guitar	young

ゴール▲

おうちの方・先生へ ng は軟口蓋鼻音 /ŋ/（舌の奥を軟口蓋につけ、鼻から声を出す）を表す二重字で、語末（ring, song）や -ing に多い。英語では /ŋ/ は語頭に立たない。語中では形態素の構造が手がかりになり、語根の末尾の ng は /ŋ/ のまま（sing-er, hang-ing）、1つの形態素の内部では /ŋg/（finger, hunger, single, English）。ただし比較級・最上級の longer, stronger, younger は例外的に /ŋg/。日本語の「ン」も「銀行」のように k, g の前では [ŋ] になるが、king を「キング」と /g/ まで言い切らないことが大切。

気をつける語 **finger**（指）語の内部では /ŋg/ と g も発音する（hungry も）。 **longer**（もっと長い）比較級・最上級は /ŋg/（long は /ŋ/ だけ）。 **angel**（天使）n と g が別の音節で /n/ + /dʒ/。 **danger**（きけん）ng ではなく /n/ + /dʒ/（strange, change も）。

できたかな？ ☐ 音が いえた ☐ ことばが よめた ☐ かけた ☐ 文が よめた できた日 月 日

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

nk

/ŋk/



おとモン
リングン /ŋ/

きまり

n と k が ならぶと、n が はなに ひびく「ン」に かわって「ンク」！ pink は「ピンク」だよ。

くちの コツ（おうちの方・先生へ）

日本語の「ピンク」の「ン」はもともと /ŋ/ に近いので、カタカナより「ク」の母音を消すことだけ意識する。think を sink と言わないよう th にも注意。

おとを きこう
（ユニットのページ）

1 ゆびで おさえながら、こえに だして よもう

点（・）＝1文字で1つの音　線（ー）＝2文字いじょうで1つの音　うすい字＝よまない



pink
ピンク



ink
インク



sink
流し台



wink
ウインク



drink
飲む



think
考える

2 なぞって かこう

くろい 字が おてほん。うすい 字を なぞってから、じぶんで かこう。あかい 線が「ベースライン」

nk nk nk nk nk nk



pink pink pink pink



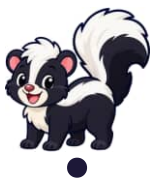
ink ink ink ink



sink sink sink

3 絵と ことばを 線で むすぼう

こえに だして よんでから、●と●を つなぐ











① ② ③ ④ ⑤

blanket ⓐ　tank ⓑ　thank ⓒ　skunk ⓓ　bank ⓔ

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

4 つづりの あなうめ 絵を 見て、いいながら、たりない 文字を かこう

つかう 文字 n t m o nk

1 
do＿＿ey
ロバ

2 
mo＿＿ey
サル

3 
h＿nk
（車が）ププー

4 
＿runk
（ゾウの）鼻

5 音の カードを ならべかえて、ことばを つくろう

1 
i nk p

2 
i s nk

3 
i nk w

6 サウンドボックス ことばを 音の かたまりに わけて、1つの はこに 1つずつ かこう（点線の はこ＝よまない字）

1 
chipmunk

2 
stink

3 
twinkle

4 
ink

7 なかまはずれは どれ？ 「nk」の つづりが ある ことばが 3つ。ちがう 1つを ○で かこもう

1 
gem bank drink think

2 
insect skunk tank thank

3 
blanket monkey farm donkey

8 もっと よめるかな？ よめたら □ に しるしを つけよう

□ bank 銀行	□ tank 水そう	□ thank 感謝する	□ skunk スカンク	□ blanket 毛布
□ donkey ロバ	□ monkey サル	□ honk （車が）ププー	□ trunk （ゾウの）鼻	□ junk がらくた
□ bunk 二段ベッド	□ chipmunk シマリス	□ blink まばたき	□ stink いやなにおい	□ twinkle きらきら光る

9 すきな ことばを えらんで、じぶんで かこう

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

nk　nk のおと ③ よむ・あそぶ

月　日　なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿

10 ぶんを よもう　1かい よめたら ☆を 1つ ぬろう（3かい よめたら ごうかく）

☆☆☆ **The pink ink is in the sink.**
ピンクのインクが流し台の中にある。

☆☆☆ **A skunk sat on a bunk.**
スカンクが二段ベッドにすわった。

☆☆☆ **I think the tank has a fish.**
水そうに魚がいると思う。

☆☆☆ **Wink, blink, and drink!**
ウインク、まばたき、そして飲もう！

☆☆☆ はやくちことば **Think pink, drink pink, wink at the pink skunk!**
ピンクを考えて、ピンクを飲んで、ピンクのスカンクにウインク！

11 きいて かこう（ディクテーション）　おうちの人や 先生が よむ 文を きいて かく。よむ 文は「こたえ」の ページに あります

12 ワードサーチ　よこ（→）と たて（↓）

e	q	a	n	u	t	n	p
w	y	d	e	x	a	y	i
i	b	r	b	m	s	h	n
n	u	i	a	i	i	g	k
k	v	n	n	o	n	t	w
a	h	k	k	t	k	x	w
p	v	z	o	l	b	g	i
q	i	t	t	h	i	n	k

☐ pink ☐ sink ☐ wink ☐ drink ☐ think
☐ bank

13 ことばの めいろ　たて・よこに すすむ

▼ スタート　「nk」の つづりが ある ことばだけを とおって ゴールへ

thank	think	phone	fish	lamp
ax	drink	monkey	donkey	prize
shark	hip	parrot	junk	get
long	neck	their	wink	tank

ゴール▲

おうちの方・先生へ　nk は /ŋk/ と読む。k の前の n は調音位置が同化して軟口蓋鼻音 /ŋ/ になるため、ここでは nk を1単位として扱う（ink, bank, think, junk）。ng と違って k ははっきり発音される（sing /sɪŋ/ ⇔ sink /sɪŋk/）。nc（uncle）、nch（anchor）、nx（lynx）、nq（banquet）でも同じ /ŋk/。接頭辞 un-, in- のあと（unkind, income）では /n/ と /ŋ/ の両方が聞かれる。日本語の「ン」も k の前では [ŋ] になるので発音しやすいが、カタカナ式に「ク」の母音をつけないこと。

気をつける語　**uncle**（おじ）同じ /ŋk/ を nc で書く例（anchor の nch も）。　**anchor**（いかり）nch で /ŋk/ と読む（ch はギリシャ語由来の /k/）。　**unkind**（不親切な）接頭辞 un- のあとなので /n/ + /k/ と区切って読まれることも多い。

できたかな？　☐ 音が いえた　☐ ことばが よめた　☐ かけた　☐ 文が よめた　できた日　月　日

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）

sh sh のおと（ユニット 32）



3 1-d 2-a 3-e 4-c 5-b

4 shower trash wash cash 5 ship shop shell

6 sh·ee·t sh·e·l·f sh·a·p·e sh·i·n·e

7 ax ladder family

11 The fish is in the dish. / A shark sees a red ship.

13 ship → trash → shop → shut → splash → shower → shirt → shell

ch ch のおと（ユニット 33）



3 1-d 2-e 3-b 4-a 5-c

4 beach chop cheek chest 5 chick chin chip

6 ch·e·ck m·u·ch s·u·ch ch·ea·p

7 phone zip blanket

11 The chick is on the bench. / Chop, chop! Such a big lunch!

13 chicken → chest → teach → much → cherry → cheek → such → church

th th のおと（息だけ）（ユニット 34）



3 1-e 2-a 3-c 4-b 5-d

4 birthday thorn throw thread 5 thumb three thin

6 m·o·th ear·th n·or·th th·i·ck

7 daisy quill lunch

11 Thank you for the bath! / Three moths sit on a path.

13 thick → thank → throw → teeth → mouth → earth → think → math

th th のおと（声あり）（ユニット 35）



3 1-b 2-d 3-a 4-e 5-c

4 they there then them 5 with this mother

6 th·eir o·th·er f·a·th·er b·r·o·th·er

7 together＝いっしょに that＝あれ the＝その they＝彼ら there＝そこに then＝そのとき

11 This is my mother. / Then they sat on the mat.

13 this → brother → then → they → father → them → with → their

wh wh のおと（ユニット 36）



3 1-c 2-d 3-a 4-e 5-b

4 which why while nowhere 5 whale wheel white

6 wh·ee·l·ch·air wh·a·ck wh·a·t wh·e·n

7 whiskers＝（ネコの）ひげ where＝どこ which＝どちら why＝なぜ while＝〜のあいだ nowhere＝どこにもない

11 Which wheel is red? / Why is the whale white?

13 where → whack → whistle → why → what → whisper → wheel → when

ph ph のおと（ユニット 37）



3 1-a 2-c 3-e 4-b 5-d

4 phone photo dolphin elephant 5 trophy phone photo

6 t·r·o·ph·y g·r·a·ph t·y·ph·oo·n n·e·ph·ew

7 alphabet＝アルファベット phonics＝フォニックス elephant＝ゾウ dolphin＝イルカ phone＝電話 photo＝写真

11 The dolphin has a phone. / Sing into the microphone!

13 trophy → phone → graph → nephew → dolphin → typhoon → photo → phonics

ck ck のおと（ユニット 38）



3 1-a 2-e 3-c 4-b 5-d

4 stick snack backpack rocket 5 duck sock clock

6 j·a·ck·e·t p·o·ck·e·t t·i·ck·e·t b·u·ck·e·t

7 set chip fun

11 The duck is on a rock. / Put the sock in the pocket.

13 lock → pocket → sick → back → stick → duck → rock → quick

ng ng のおと（ユニット 39）



3 1-b 2-c 3-e 4-d 5-a

4 swimming bang hang fang 5 ring king song

6 p·u·dd·i·ng w·e·dd·i·ng th·i·ng w·i·ng

7 sat lamp clock

11 I hang on the swing. / Ring, ring! A bell rang.

13 morning → string → singer → swing → long → ring → song → young

nk nk のおと（ユニット 40）



3 1-d 2-a 3-e 4-c 5-b

4 donkey monkey honk trunk 5 pink sink wink

6 ch·i·p·m·u·nk s·t·i·nk t·w·i·nk·le i·nk

7 gem insect farm

11 A skunk sat on a bunk. / Wink, blink, and drink!

13 thank → think → drink → monkey → donkey → junk → wink → tank

家庭・教室での印刷は自由です（再配布・販売はご遠慮ください）